

「解答」・「解答例」

選抜区分	2024年度（選抜区分：一般選抜・前期） 経済学部（科目名：英語）
<p>I</p> <p>問1 respond</p> <p>問2 ④⇒③⇒①⇒②⇒⑤</p> <p>問3 会話をしている両者ともに、その人物が長身で痩せていたか、背が低く小太りだったかは、容易に思い出すものだ。そして、会話（事態、状況）が混乱する（歪む、難しくなる、難航する）のは、お互いにその人物の特徴を思い出そうとするときである。 ※後半は「お互いにその人物の人柄を思い出そうとするときこそ、会話が混乱しているのだ」なども正解。</p> <p>問4 a)</p> <p>問5 次々と押し寄せる仕事の要請を制御する（絞る、閉ざす）ことができないから。 ※「優先順位をつけ、分類し、ペース配分さだめることができないから」なども可。</p> <p>問6 エ)</p> <p>問7 Prioritizing : 仕事の優先順位を決めること（見定めること）。 Chunking : 仕事を細分化すること。</p> <p>問8 興味も感性も自己表現も人それぞれであるから。</p> <p>II</p> <p>問1 知性によって、人は身の回りで起きることを予想でき、周りに影響を及ぼしえて、問題を解決することができる（知性は、身の回りで起きることを予想させ、影響を与え、問題を解決させる）。</p> <p>問2 eyes (eyeballs)</p> <p>問3 眼が二つあること（眼が前方向きについていること）は、食べ物を獲り、他の生き物の餌食にならないためには、とても役立つことである。</p> <p>問4 nose または nostril(s)</p> <p>問5 mouth (beak)</p> <p>問6 teeth</p> <p>問7 fingers</p> <p>問8 legs または limbs</p> <p>問9 ハ)</p> <p>III、IVは別紙「出題の意図」参照</p>	